

平成29年
9月24日執行

えびの市議会議員選挙公報

えびの市選挙管理委員会発行

平成29年
9月24日執行

えびの市議会議員選挙公報

えびの市選挙管理委員会発行

きたぞの 一正の政策

- 一 農業** 市の基幹産業である農業を守り育てていくには、農業経営者の育成と営農組織の育成の取り組みが欠かせない政策となります。農業政策の推進に積極的に取り組みます。
- 一 観光** 市内の潜在的な観光資源を活かした事業に取り組み、新たな観光の振興を図ります。
- 一 福祉** 高齢化社会に対応するために、お年寄りも家族も安心して生活できる地域福祉の基盤づくり、介護事業の充実に取り組みます。
- 一 教育** 市の将来を担う児童生徒の知力・体力・学力を付けるために、基礎教育の定着を図る施策を推進します。
- 一 子育て支援** 社会情勢の変化により共働き・共育の充実を図り、子育てしやすい環境整備に取り組みます。



きたぞの 一正
かずま せい

先人に感謝！地域社会に貢献！

時代の変革を乗り越えて私が、築くものは、「明るく豊かな地域社会」

好きな言葉
朝は希望に目覚め！
昼は努力に生き！
夜は感謝に眠る！

51才行動派！一人一人の声を大事に。力強く着実に。

◇新規就農者・農業後継者の確保・育成
◇農林畜産経営向上の支援
◇商工会と連携・地場産業育成支援
◇観光振興・農家民泊の充実
◇消防団の機械器具等の整備・ネットワーク
◇妊娠・出産・育児の負担軽減
◇安心して子育てできる環境の充実
◇健康長寿社会の実現

Profile プロフィール
昭和41年8月18日えびの市上江生まれ(51歳)
平成元年九州共立大学工学部卒業後構想、同年えびの市役所選挙管理委員会臨時職員となり、家業である吉留ブロック工業所にて働く。
妻・長女(24歳)・次女(21歳)・長男(大1)の5人家族



よじ づめ
ゆうじ づめ

今までの経験を活かし安心して暮らせるえびの市を

行政改革の推進に努めます！
・市民目線の行政
・無駄の見直し
・行政組織のすりム化

基幹産業である農業振興に努めます！
・魅力ある農業を目指し担い手を育成する
・所得を向上させるための施策

高齢者にやさしいまちづくりに努めます！
・高齢者が安心して暮らせる
・環境整備
・福祉の充実

子供達の未来に安心の環境づくりに努めます！
・家庭・学校・地域が連携して青少年の健全育成を目指す
・子育て支援の充実

市民の皆様への生の声を市政に届けます

これから先も続けます！
通学路での交通安全指導 11日目へ



うえはら 康雄

私、県下政壇は、決める、進める、決果を出すをモットーに日々政治活動に取り組んでいます。特に県政福祉労働関係とそれ人を活かす力を尽くしています。今後は皆様の心を通う政治の実現のために、全力を傾けて努力致します。

えびの市を元気の源のために
県下政壇がやりたいこと

1. 農業振興に全力で取り組む！
2. 自衛隊と共存共栄のまちづくり！
3. 教育と子育てに努めます！
4. 高齢者にやさしい市内巡回バス運行を！
5. スマートICによる産業の活性化！

くりした まさお



くりした まさお

市民が主役のえびの市を！
安心して子供を産み育てやすい環境づくりをめざします
・未来のえびの市を担う子供たちのために

水農・畜産の振興を図り
商工業との連携で
市政発展に努めます
・雇用の場の確保
・多様な業種の企業誘致を推進します

水障害者の雇用の場の確保と
社会参加を推進してまいります
夢と希望の持てる
郷土に！



田口 まさひろ

新たな挑戦と行動力で **風を起す**

5つの重点政策

- 1 京町温泉郷の活気を取り戻す。
- 2 観光振興に力を入れ雇用拡大を目指す。
- 3 若者と子育て支援策を実行する。
- 4 教育環境の整備を推進する。
- 5 スポーツ交流人口の拡大を図る。

52才

Profile プロフィール
昭和40年5月3日 京町温泉旅館いこい荘の長男として生まれる。
○昭和53年4月 宮崎県立日向学院中等部 入学 ○平成23年4月 真幸小学校PTA会長
○昭和56年4月 宮崎県立宮崎西高等学校校理数科 入学 ○平成25年9月 えびの市議会議員当選(1期目)
○昭和61年4月 長崎大学工学部構造工学科 入学 ○平成26年4月 えびの市消防団第3分団第1部 入団
○平成18年4月 京町へ帰郷 山元温泉を引き継ぐ



田口 まさひろ

今こそ、女性の声を！力を！届けたい。

私の5大重点政策

- 商工業発展への支援** 地域経済発展への施策や支援を積極的に、行い、地場をPRする広告塔になります。
- 安心して子育て** 安心して子育てができる環境にするため、行政や関係機関との連携を図ります。
- 安心してできる介護** 老老介護、子育て中での親の介護等をしていただく方々への、手厚い支援策を図ります。
- 農畜産業の活性化** 農業を背負っていく次世代の人への支援策や安定した経済の確立に努めます。
- 観光地の整備と発信** 観光地の整備等を積極的に行い、地元の方が市外の方に誇れる観光地をつくります。

Profile プロフィール
1949(昭和24)年12月24日生 68歳 (学歴) 昭和44年3月 向陽台高校卒業
●元：飯野小・中・高PTA役員 ●現：宮崎県商工会女性部連合会副会長
●元：えびの市農委委員5期(15年) ●現：えびの市農商女性部のついで会長
●現：えびの市商工会女性部部長(8年目) ●現：地域福祉策定委員
●現：えびの市商工理事



かねだ てるこ
金田てる子

行動の中から知恵が出る！
- 地域の声を市政に活かします -
元気で活力あるえびの！
住んでみたいと思うような環境づくりを目指します

プロフィール
現 総務教育常任委員会委員長
現 防衛議員連盟副会長
現 林産業活性化議員連盟副会長
現 「写真えびの」会長
現 日章学園九州国際高等学校後援会会長
現 NPO法人えびの市国際交流協会顧問
元 えびの市国際交流センター所長
* JICA カナダ国カルガリー市在住 11年
* 第10回世界ベテランズ陸上宮崎大会英語通訳

高齢者・障がい者・生活困窮者が、安心して生活できる環境づくり！
更なる交流人口を増える環境づくり！
点としたまちづくり構想の実現へ！
農畜産業振興で活力あるまちづくり！
教育・文化・子育てを大切にしたまちづくり！
若者が定着してこそ福祉社会も充実！



かねだ てるこ
金田てる子

活気と元気のあるえびの市へ
故郷を離れて他所で暮らした経験を活かし、新しい「発想」で“まちおこし”を提案します！

- 1 子育て支援 …… 児童手当を高校卒業まで延長できるよう努めます。
- 2 地域振興 …… 市役所・道の駅を中心にした、まちづくり構想の拠点づくりに取り組みます。
- 3 農業・畜産の振興 …… ハイオカス発電を誘致し、畜産業と農業の活性化に取り組みます。
- 4 観光の推進 …… 観光資源を再整備し、観光客増加を図り地域の活性化に取り組みます。

Profile
●昭和22年10月 えびの市(真幸)生まれ
●昭和41年3月 都城工業高校卒業
●株式会社間組勤務(技術士)
●平成29年2月 日本大学法学部 通信教育課程 政治学単位取得



なかの 直之
なかの 直之

市民派 これからも、まっすぐ！
誠実・創造をして実行

自衛隊と共存共栄のまちづくり

- 1 企業誘致による若者定住と後継者確保
●産業振興は若者の流出を防ぐこと。最重要課題で取り組みます。
- 2 農業・畜産・林業・商工業の振興
●基幹産業の農業を中心に商工業の更なる育成発展に努めます。
- 3 観光は産業・地域にあった観光振興
●地域資源を活用し、新規観光対策を推進。交流人口増に努めます。
- 4 子供を産み育てる環境の推進
●子供、高齢者医療の西諸地域連携システム。教育環境・冷暖房の早期完備。



なかの 直之
なかの 直之

国会議員団とも連携して

安倍首相は、加計学園などのために政治を私物化する一方で、憲法9条を改正すると公言しました。憲法改憲と戦争を絶対許してはなりません。
みなさん、いまこそ力を合わせましょう。
私は「よいことは良い、わるいことは悪い」とブレずに主張し、同時に市民の暮らしを守るために、建設的提案を行ってまいります。ご支持ご支援をよろしくお願い致します。

安倍義政政治を許さず
憲法9条と暮らしを守る 一票は西原政文へ

西原政文
にし ほんまさふみ



にし ほんまさふみ
西原政文

えびの市の青い空が大好きです。えびの市に移り住んで8年目です。えびの市の人口減少の早さに強い危機感を持っています。人口減少に歯止めを掛けるためには、市議会が市民の皆さんとの意見交換を活発に行い、議会での議論を深めるなど市議会を活性化し、市役所と切磋琢磨しながら有効な手立てを実行し続けなければなりません。私は市民の皆さんと一緒に、えびの市の人口減少に歯止めをかける方策を考え行動していきます。

私が、えびの市政において早急に改善が必要だと考えていること

- 1 市議会議員の本分である「行政の監視・チェック」の充実
- 2 市議会での議論の活性化
- 3 市議会と市民との意見交換の充実
- 4 貧しくて高校進学が出来るよう支援の充実

えびの市の発展には、えびの市のもつ優位性を伸ばしていくことが大切です。肥沃な土地や良質な水、高い農畜産技術、良質な温泉、歴史的な遺産などの他地域よりも優れているものに着目したメリハリの効いた予算配分が必要です。農畜産業と観光業を核とした、えびの市の再生を目指します。

プロフィール
昭和28年 誕生(福岡市出身) 64歳
昭和50年 福岡大学工学部卒業
昭和50年 九州電力株式会社入社
平成22年 九電を退職、えびの市に移住
平成25~29年3月 宮崎県農産物調整委員
平成26年 都城工専 非常勤講師(至現在)
平成 8年 自殺予防の電話相談ボランティア(現在毎月1回、福岡で活動中。活動累計800日超)

ホームページ <http://www.abetetsumi.com>



にし ほんまさふみ
西原政文

◎投票所の場所一覧

投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所
第 1	飯野地区コミュニティセンター	第 9	鍋倉公民館
第 2	飯野駅前地区体育館	第 10	芋畑コミュニティセンター
第 3	上江地区体育館	第 11	高野畜産管理センター
第 4	杉水流自治公民館	第 12	下大河平コミュニティセンター
第 5	大河平自治公民館	第 13	堀浦コミュニティ供用施設
第 6	大明司公民館	第 14	えびの市役所
第 7	白鳥宮農研修館	第 15	西長江浦下公民館
第 8	田代公民館	第 16	西郷公民館

◎投票所の場所一覧

投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所
第 17	尾八重野コミュニティ供用施設	第 25	岡元コミュニティ供用施設
第 18	東川北自治公民館	第 26	上島内地域研修センター
第 19	真幸地区コミュニティセンター	第 27	下島内公民館
第 20	東内堅公民館	第 28	西川北公民館
第 21	吉田温泉公民館	第 29	中浦自治公民館
第 22	西内堅公民館		
第 23	溝ノ口公民館		
第 24	南岡松公民館		

平成29年9月24日執行

えびの市議会議員選挙公報

えびの市選挙管理委員会発行

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。)
(掲載順序は、抽選により決定しています。)

9月24日(日)は

えびの市議会議員選挙の投票日です

◎投票時間 午前7時から午後6時まで

- ・お出かけ前に、忘れずに投票をすませましょう。大事な投票、忘れずに!
- ・入場券を忘れても、名簿登録が確認できれば投票することができますので各投票所で申し出て下さい。



【期日前投票】

投票日に仕事や病気、冠婚葬祭、旅行などで投票所で投票できない方は、期日前投票ができます。

- ① 期間 9月18日(月)から9月23日(土)まで
午前8時30分から午後8時まで
- ② 場所 えびの市役所 本庁 1-1 会議室(北側階段ATM隣り)
- ③ 持参するもの 投票所入場券

期日前投票所では、宣誓書が必要です。入場券裏面に印刷している宣誓書をご自宅でご記入し、お持ちいただくと受付時間が短くなります。
入場券を忘れても、名簿登録が確認できれば投票することができますので、期日前投票所で申し出て下さい。

平成29年 9月24日執行 えびの市議会議員選挙公報

えびの市選挙管理委員会発行

- 1 子育てに希望を育てるまちづくり**
 - 女性が安心して活躍できる環境づくりと子育て支援に努めます。
※妊娠・出産(産前・産後)支援 ※女性の健康に関する支援など...
- 2 安心して暮らせる環境づくり**
 - 福祉・医療の充実、具体的施策に努めます。
※地域医療の連携強化 ※緩和ケアの推進
※介護者や生活弱者(貧困含む)支援など...
- 3 地域資源を活かしたまちづくり**
 - 地域が一体となった活性化事業を推進します。
※観光DMOの推進 ※地域への誇りと愛情を醸成する人材育成推進
※自然保護とブラッシュアップ(魅力の磨き上げ)
※地場産業振興の推進など...

私の「笑顔」の「まちづくり」計画



とめ つかあやみ
遠目塚 文美

■プロフィール
・S51年 えびの市野野生まれ(遠目塚木工工業の長女)
・H8年 宮崎女子短期大学(保育科卒)
・H8~12年 幼稚園教諭・保育士として勤務
・H14年 フリーアナウンサーに転向(UMKテレビ宮崎レポーター・ラジオパーソナリティイベント・検札MCなど)
・H24年 京町温泉活性化プロジェクト(空き家再生事業メンバー)
・H25年 えびの市議会議員当選(1期目)

いっしょにつくろや! よか「えびの」 まつくぼみつえの取り組み

- 1 安心して子育てができるまち えびの市!**
 - 近隣地域医療機関と連携し安心して妊娠、出産できる体制を作ります。
 - 子どもの貧困対策、発達に気になる子どもの対策等、子育てのお母さんを支援します。
 - 女性起業家の支援や企業での雇用促進などで女性の働き場をつくらせていきます。
 - 郷土を育てる教育を学校教育に取入れ、将来えびの市に貢献する人材を育成してまいります。
- 2 地域産業の活性化・高齢化対策のまち えびの市!**
 - 地域産業の活性化のため、特産品の開発を進められるよう支援体制を整え、雇用の場を生み出します。
 - ケールテレビ等の情報インフラを整備し、都市部との情報格差を解消します。
 - 地元企業はもろもろのこと、県内外の企業と連携し、農業体験や農業観光と連携推進など、地域が連携した新たな観光資源をつくり出していきます。
 - シニア世代の次世代への技術継承や、経験、技術を生かした結果や、地元企業への再雇用の支援強化を推進します。
- 3 市民に開かれた議会のまち えびの市!**
 - 市民との相互関係の醸成を図り市民の声を反映できるように努めます。
 - ケールテレビ等の普及により議員の情報を、誰でも気軽に入手できるよう環境整備をします。
 - 議決権を行使し、議会での討議内容を積極的に伝えてまいります。
- 4 災害に強いまち えびの市!**
 - 地震、火山等の自然災害及び全壊による被害による被害の軽減への対策として、倒壊しシムルターなどの避難場所を確保し、市民の安全を守ってまいります。

幸福実現党 まつくぼみつえ
〒889-4301 宮崎県えびの市大字原田3375-2
TEL&FAX 0984-48-1333
E-mail: matsukubo@makkubo.net
http://www.tnpmastukubo.webnode.jp



まつくぼみつえ

声をチカラに 夢をカタチに

少子高齢化が進む中、「若い力と女性の視点で新しいえびのの未来を切り開いていきたい」と、この度立候補を決意しました。
誰に対しても「まごころ」を忘れず「小さな声」に耳を傾け、「安心して暮らせる魅力あるまちづくり」をめざします!!
皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



公明党公認
小宮 やすこ

- 若い力と女性の視点で新しいえびのの未来を切り開いてまいります!
- 6つの挑戦
- ◆ 観光地としての発展
 - ◆ 高齢者が安心して暮らせる福祉の充実
 - ◆ 若者が地元に残る魅力あるまちづくり
 - ◆ 子育てしやすいまちづくり
 - ◆ 産婦人科医の確保、小児救急等医療の充実
 - ◆ 声を政策に反映
- プロフィール
えびの市上江在住
昭和47年8月29日生まれ
血液型: O型
家族構成: 父・母・弟
趣味: 音楽鑑賞
好きな言葉: 桜柳桃李
学歴: 宮崎女子短大卒
略歴: 中利田話(株)勤務



公明党公認
小宮 やすこ

少子高齢化の社会構造の変化は避けて通れません。豊かな自然と歴史を生かし活気ある街を実現するために三つの施策を掲げ一生懸命、誠心、誠意頑張ります。

1. 行政のスリム化に取り組みます。
IT活用で行政の省力、経費の削減、市職員数の適正化、市議定数の削減、自治会の統廃合による簡素化。市民のために市財政の有効活用を促進します。
2. 農畜産業の振興を推進します。
えびの産米の「ヒノヒカリ」の特A獲得継続に尽力、ブランド化を目指します。道の駅「えびの」を活用して野菜や畜産品の宣伝、販路の拡大を図り、農家の所得向上に努めます。
3. えびのの魅力を発掘し、観光の振興に努めます。
島津義弘公の飯野城、加久藤城など史跡の保存、整備、トイレの設置など。また輪太鼓、兵児踊りなど伝統芸能を継承し定期的に発表してイベント化します。
島内古墳群の国宝級の埋蔵品の保存、展示する資料館建設、周辺の公園化。過去の遺産を活用し集客の起爆剤として観光振興を盛り上げ、街に活気を呼び戻します。



えびの市原田32番地10
久保 よしてる

信念と情熱を市政に!!

市政の発展と市民が明日に希望を持ち、二十一世紀に飛躍する郷土づくりを目指して、経験と行動力で全力を尽くします。

- 私が目指す市政の目標
- 市民に開かれた議会を目指します。
 - 10年間の議会実績とJA経験を活かして、更なる農業の発展に努めます。
 - 働く場の創造を積極的に推進し、若者に希望を与え、定住対策に努めます。
 - 高齢者が健康で安心して生活できる環境作りを努めます。
 - 二十一世紀に向けた子育て支援と青年の健全育成に努めます。
- ※右記に掲げた目標を重点項目として、市民の意見や要望を積極的に取り入れ、市政の発展に貢献していきます。
- プロフィール
えびの市議会議員
えびの市軟式野球連盟会長
えびの市体育協会副理事長
九州軟式大会えびの地区顧問
えびの市議会副議長
李華、法華特別委員会委員長
西諸県議長
南九州中部議長
小規模ネットワーク議長
林活連副会長
JAえびの市青産課長
加久藤小学校PTA会長
えびの市軟式野球連盟審判部長
スポーツ少年団及びJA野球部監督
西長江浦大太鼓演習師匠



竹中 ゆきひろ



西原 よしふみ

- 市民が主役の、安心して暮らせるえびの市の地域づくりを促進していきます。
- 一、行政改革で効率的な行政運営の推進
 - 一、基幹産業の育成
安心安全の付加価値を付け、農家所得向上への生産方式
 - 一、移住・定住の促進
少子高齢化が進む中、人口増対策は、移住定住の環境づくりの促進
 - 一、地域医療の確保の体制づくり
福祉対策の充実で公正な受診体制と高齢者の住みやすい環境づくりの促進
- これらのことを、誠実・勤勉を持って取り組んでいきます。

大切に、とても貴重な その一票

9月24日(日)は えびの市議会議員選挙の投票日です

◎投票時間 午前7時から午後6時まで